

京田辺市人権問題研修会

8/29
(火)

部落差別はどのようにしてつくり
いかに利用されたか

味岡 一博 さん (三重県人権センター)

38年間の教職を経て、現在は三重県人権センターにて、団体見学者への「人権啓発」「三重県部落史」講義を担当している。歴史的に形成されてきた部落差別。中世(鎌倉時代)～近世(江戸時代)の部落差別の歴史について、いわれのない差別がつくりだされた起源から、部落差別がどのように利用されたのか、分かりやすくお話いただきます。



8/30
(水)

若年性アルツハイマーの母と生きる
～大切な人が認知症になったらあなたはどうする?～

岩佐 まり さん (フリーアナウンサー)

現在、フリーアナウンサーとして働きながら、55歳の若さでアルツハイマーを患った母親をシングル介護中。人気ブログ「若年性アルツハイマーの母と生きる」は、介護をする人々の間で共感を呼び、数々のテレビ番組でも在宅介護の様子が放送され話題になる。これまでの介護生活や家族の葛藤、大好きな母との日々についてお話いただきます。



8/31
(木)

見た目問題ってなあに?
アルビノを通して考える

藪本 舞 さん (アルビノ・ドーナツの会代表)

全身アルビノ・弱視として生まれる。「見た目」の違いや、「アルビノ」への無理解から、アルビノの当事者団体である「アルビノ・ドーナツの会」を設立。現在、同会の代表を務めながら、八尾市人権協会内「見た目問題相談センター」の相談員、大阪府人権協会の相談員としても活動されている藪本さんに、「見た目問題」について、「アルビノ」についてお話いただきます。



日時：2017年8月29日(火)・30日(水)・31日(木)

各日午後1時30分～午後3時(午後1時から受付)

場所：京田辺市コミュニティホール

申込み：不要 参加費：無料

定員：200人(先着)

※駐車場に限りがありますので、公共交通機関のご利用にご協力ください。どなたでもご参加いただけますので、お気軽にお越しください。

【お問合せ先】京田辺市市民部人権啓発推進課 TEL 0774-64-1336